

公的住宅小委員会報告骨子（案）

【構成】

- 1 審議事項 公的住宅のあり方について
- 2 報告内容
 - (1) 経過
 - (2) 京都市における公的住宅を取り巻く現状と課題
 - ア 住宅確保要配慮者の状況
 - イ 市営住宅の状況
 - ウ 民間賃貸住宅等の状況
 - (3) 共通認識
 - (4) 施策を検討するうえでの基本的な考え方
 - ア 民間賃貸住宅の活用も含めた居住の安定の確保
 - イ 福祉との連携
 - ウ 施策の地域偏在の解消
 - (5) それぞれの主体に求められる役割
 - ア 市民
 - イ 福祉サービスの事業者、支援団体
 - ウ 民間賃貸住宅の所有者
 - エ 民間賃貸住宅の管理業者
 - オ 行政
 - (6) 具体的な施策
 - ア 住宅確保要配慮者の居住の安定の確保の中心的な役割を担う，市営住宅の適切な管理・活用
 - イ 民間賃貸住宅等の品質の向上
 - ウ 民間賃貸住宅の入居の円滑化の支援
 - (7) 付帯意見